

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【公表番号】特表2016-503248(P2016-503248A)

【公表日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-007

【出願番号】特願2015-545895(P2015-545895)

【国際特許分類】

H 04 W 52/38 (2009.01)

H 04 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 04 W 52/38

H 04 B 1/04

E

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月4日(2016.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信装置の送信電力レベルを制御する方法であって、

デセンスイベントを検出することと、ここで前記デセンスイベントを検出することが、

第1のしきい値以上である連続する間違って受信されたフレームの数を検出することと、ここにおいて、前記ワイヤレス通信装置の送信機は、連続する間違って受信されたフレームの前記数が、前記第1のしきい値以上であることを検出したことに応答して、非アクティブ化される、

前記ワイヤレス通信装置の前記送信機が非アクティブ化される前後の前記ワイヤレス通信装置の受信機の受信電力レベルの変化が、第2のしきい値よりも大きいことを検出することと

を備え、

前記デセンスイベントを検出したことに応答して、第1の送信電力レベルに前記ワイヤレス通信装置の前記送信機の前記送信電力レベルを調整することと、

前記第1の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整したことに応答して、第1の時間間隔の間に前記第1の送信電力レベルに前記送信電力レベルを維持することと、

前記第1の時間間隔の後に第2の時間間隔の間にあるレートで前記ワイヤレス通信装置の前記送信機の送信電力レベル限界を徐々に調整することと

を備える方法。

【請求項2】

前記第1の送信電力レベルが、前記デセンスイベントよりある数のフレームだけ前の前記送信電力レベルに対応する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

フレームの前記数が10フレームと30フレームとの間である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記第1の時間間隔が、0.5秒と10秒との間である、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記第2の時間間隔は、前記送信電力レベル限界が、最大電力送信限界に達したときに終了する、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記レートが、フレームの選択数ごとにある量だけ前記送信電力レベル限界を増加させることに対応する、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記量が、第1の値から前記送信電力限界を減算したものを第2の値で除算することによって判断される、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

最大送信電力限界、または

前記デセンスイベントの前の記憶された送信電力レベルを第3の値に加算したもの  
のうちの最大のものに基づいて、前記検出されたデセンスイベントに応答して、前記送  
信電力限界を最初に判断することをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記最大送信電力限界が16dBmであり、前記第3の値が1dBと6dBとの間である、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記第1のしきい値が10フレームと14フレームとの間であり、前記第2のしきい値  
が4dBと8dBとの間である、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記送信電力レベルを調整することは、前記デセンスイベントが検出された後、正しく受信されたフレームの第1の数が連続するフレームの第2の数の中から受信されたことを検出することに応答して、前記送信電力レベルを調整することを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

ワイヤレス通信装置であって、  
ある送信電力レベルでワイヤレス通信を送信するための手段と、  
ワイヤレス通信を受信するための手段と、  
デセンスイベントを検出するための手段と、前記デセンスイベントを検出するための前記手段が、

第1のしきい値以上である連続する間違って受信されたフレームの数を検出するための手段と、ここにおいて、前記送信するための手段は、連続する間違って受信されたフレームの前記数が、前記第1のしきい値よりも大きいことを検出したことに応答して、非アクティブ化され、

前記送信するための手段が非アクティブ化される前後の前記受信するための手段の受信電力レベルの変化が、第2のしきい値よりも大きいことを検出するための手段とを備え、

前記デセンスイベントを検出したことに応答して、第1の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整するための手段と、

前記第1の送信電力レベルに前記送信電力レベルを調整したことに応答して、第1の時間間隔の間に前記第1の送信電力レベルに前記送信電力レベルを維持するための手段と、

前記第1の時間間隔の後に第2の時間間隔の間にあるレートで前記送信するための手段の送信電力レベル限界を徐々に調整するための手段と

を備える、ワイヤレス通信装置。

【請求項13】

前記送信するための手段が、送信電力レベルでワイヤレス通信を送信するように構成される送信機を備え、前記受信するための手段が、受信機を備え、並びに、検出するための手段、調整するための手段、維持するための手段、および徐々に調整するための手段が、請求項1から請求項11の何れかに従った方法を実施するように構成されるコントローラを備える、請求項12に記載のワイヤレス通信装置。

**【請求項 1 4】**

実行されたとき、ワイヤレス通信装置に請求項1から請求項1-1の何れかに従った方法を実行させる命令で、その上に符号化された非一時的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。